

# いずみ

泉会事務局  
〒157-0076  
世田谷区岡本二丁目33番23号  
TEL 03(5429)6721(代)  
FAX 03(5429)6722  
MAIL info@izumikai.jp  
WEB https://izumikai.jp



2025



ホームページは  
ここからご確認  
ください。



泉会 X(旧ツイッター)は  
ここからご確認  
ください。



岡本福祉作業ホーム玉堤分場

社会人デビュー!初めての工賃

## 今年度の「聖句」

9そこで、わたしは言っておく。求めなさい。そうすれば与えられる。探さない。そうすれば見つかる。門をたたきなさい。そうすれば開かれる。10だれでも、求めるものは受け、探すものは見つけ、門をたたく者には開かれる。「ルカによる福音書」第11章9節〜10節

## 「多神教と一神教」

社会福祉法人泉会  
理事長 齋藤 金義



「あなたには、わたしをおいてほかに神があつてはならない。」「出エジプト記第20章3節」  
日本人と西洋、特にキリスト教やイスラム教との大きな違いの一つは、日本人は多神教であり、キリスト教は一神教であるという点である。多神教という考え方は、多分に日本古来の神道に根差しているように思う。神道は自然との調和を重んじ、路上のお稲荷さんから奈良の大仏殿、伊勢神宮まで、信心し敬うのが日本人である。これに対して、キリスト教の土台となっている旧約聖書では、神は唯一であり、この唯一の神以外を拝礼してはならないと戒めている。一神教であるがゆえに他者の信ずる宗教に寛容になれない。それが悲惨な宗教戦争をしばしばもたらす。  
しかし、一神教を信ずることの根本を、私は強く考えざるを得ない。それは、一神教の教えは、優れて、何が正しいかという「正義」の問題に關わるからだ。だから、妥協を許さない半面がある一方、大事なことは、唯一の、変わることはない神から見ると、人はどうあるべきかが、常に問われている側面だ。人は何を行ってはならないか、何をなすべきかが厳しく問われる。これが一神教の神の本質であると思う。もし、神が一つでなく、色々あれば、それぞれ、見方や考え方、状況に応じて、何が正しいかは怪しくなる。神道は言葉という基準がないので、ある意味曖昧さがどうしても残る。五穀豊穡、商売繁盛から戦勝祈願まで何でもありとなる。その点は自然宗教の域を出ないものであるが、キリスト教のかざす「正義」については、それが結構我田引水で「正義」をかざすことが危険に見える。その点、神道は絶対的な「正義」を主張しない点で寛容であり、大人かもしれない。だから安心であり、宗教戦争が生じないとも言える。論理を押し詰める西洋キリスト教に対し、自然に対処するのが東洋であり、多神教の日本神道である。どちらが良いか、どちらが素直に受け入れられるかは、人それぞれであろう。



事業所見学

泉会で働く同期の想いを知り、意見交換や質問など積極的な話し合いができました。研修後のアンケートでは「同期の仕事に対する思い、情熱を知り、初心を思い返すことができた。」という声もありました。それぞれの事業所に戻ってからも、お互いに協力し合えるよくなきっかけとなれば、大変うれしく思います。

懇談会



理事長講話



2025年度

新任職員研修

水原 咲子

今年度も5月29日に新任職員研修を実施しました。2024年5月〜2025年4月入職の12名で、午前中に世田谷エリアの事業所見学を行いました。午後は上北沢地区会館にて齋藤理事長による講話と越川施設長が沿革や諸規程についての説明を行いました。皆、とても緊張した面持ちでしたが、途中でコイノニアかみきたのアイスコーヒーが届いて、少しリラククスできた様子でした。なお、日の出エリアの事業所については5月13日に皆で見学済みです。懇談会では2グループに分かれ「この仕事をしてよかったこと」「この仕事で大変に感じたこと」等をテーマに話し合いました。

新任職員

new employee



日の出舎  
かすが ことや  
春日 信哉



就労日の出舎  
ふじもと かずや  
藤本 和弥



日の出舎  
すずき せいこ  
鈴木 聖子



日の出舎  
すずき ゆうさく  
鈴木 友作



就労日の出舎  
ねがし たけひと  
根岸 岳人



岡本福祉作業ホーム 玉堤分場  
ちば まなみ  
千葉 真奈美



岡本福祉作業ホーム  
くらみつ くみこ  
蔵満 公美子



コイノニアかみきた  
ふかの のぶや  
深野 宣哉



コイノニアかみきた  
かわい みさき  
河合 美咲



コイノニアかみきた  
ありま まりえ  
有馬 真理恵



岡本福祉作業ホーム  
すざもと かなで  
杉本 奏

2024年度 事業報告

相談日の出舎

- ①地域で暮らしている利用者については、ご本人とともに、そのご家族の高齢化が課題となることもあり、障がい分野だけでなく、高齢や医療などの他分野との連携・協働を進めてきました。また、自立支援協議会への参加により、地域の情報収集も行い、支援に役立てました。
- ②利用者やご家族、サービス提供事業所の担当者などとの直接面談を行うことで、各利用者のニーズや課題を確実に把握し、計画等へ反映するよう努めました。

グループホームのぞみ

- ①毎月防災訓練を実施することで、利用者の避難や職員の動きについて確認しました。
- ②移動支援を利用した利用者の外出に加え、赤い羽根共同募金活動や、近隣中学校への福祉教育への講師など、利用者の地域活動参加への取り組みも行いました。

岡本福祉作業ホーム

岡本福祉作業ホーム玉堤分場

- ①生活介護事業において、イベントカードや織り製品を制作販売、また、利用者デザインの年賀状作成など、毎月の分配金向上に取り組みました。
- ②栄養・健康・運動、他者とのコミュニケーションなど、活動の中に勉強会を企画し、生活面の課題や社会性を学ぶ機会を取り入れました。

相談支援センターおかもと

- ①ご本人、ご家族への聞き取りからサービス利用計画の見直しを行い、新たなサービス提案や情報提供を行いました。
- ②自立支援協議会や事業所連絡会において、地域の検討課題の共有や情報交換、研修会などに参加し課題解決に取り組みました。

コイノニアかみきた

- ①利用者満足度向上のため、各事業で計画的に新たな活動を始め、定着することができました。
- ②上北沢町会のイベントに参加して、地域の方とポッチャやお茶会で交流することができました。

グループホームこいのにあ

- ①他法人の書式を参考にすることで、利用者にとって分かりやすい個別支援計画書を策定しました。
- ②秋は定番のバーベキューイベント、冬は公共交通機関を利用した外出イベントを実施しました。非日常を楽しむことができました。

法人本部

2025年度の一年改選を踏まえ、理事会・評議員会運営を適切に実施しました。また、三か年計画の目標をより具体化したうえで次のように取り組みました。

- ①虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会を全事業所で実施しました。
- ②自然災害・感染症BCPについて、各事業所で訓練・研修を行いました。災害時安否確認訓練については、毎回ほぼ100%応答率を維持しました。
- ③法人内研修は、課長職で構成される運営会議が主体となり、新任職員研修・交換研修・リーダー研修・管理職研修・法人理念研修を着実に実施しました。
- ④勤怠管理システムの導入が通所事業所について完了しました。また、法人グループウェア(V-air)の運用状況を検証したほか、各機能の活用を促進しました。
- ⑤職員処遇に関しては、+1.5%の賃金改定を実施し、資格手当を新設しました。また、人材定着に向け東京都居住支援特別手当の申請を行いました。
- ⑥法人設立70周年記念行事として、2025年1月に世田谷美術館にてパネル展示会を開催しました。
- ⑦地域の一員として、各事業所で施設公開行事の開催や地域のイベントへの参加、職場体験の受入等を行い、地域交流の活発化を図りました。

泉の家

- ①職員のコミュニケーションスキルの向上をはかるため、外部講師による研修を実施しました。また、その後の効果をはかる為、ロールプレイ研修も所内で実施しました。利用者との面談や関係者会議の場で活かしていきます。
- ②利用者の工賃向上を目指し、カフェの売り上げアップを目指しました。上期と下期にそれぞれフェアを行い、チラシのポスティングやSNSを活用した集客を行いました。目標の前年度比105%をクリアすることが出来ました。

日の出舎

- ①少ない職員数でも利用者ニーズにこたえられるよう、業務内容の見直し、整理、効率化を図る取り組みの検討を始め、一部実施に繋がりました。
- ②利用者の身体機能維持のため、リハビリの強化を目指しましたが、成果としては今一つでした。次年度については、新たな考え方で取り組みを継続します。
- ③生活介護においては、制作した作品を日の出舎作品展や町民文化祭、アートフェスタで展示し、利用者の活動への意欲向上や喜びにつなげることができました。

就労日の出舎

- ①安心、安全な作業活動…就労日の出舎会議、職場会議、衛生委員会でも検討し、現場に生かしました。レーザー加工機の火災が発生しましたが、大きな被害はありませんでした。
- ②「Moku-Moku工房」というブランドを立ち上げ、ホームページ、新たなカタログの作成を行いました。多摩産材フェアに参加、新たな販路の拡大につながりました。
- ③平均工賃39000円を超え、目標額を上回るすることができました。

### 岡本福祉作業ホーム玉堤分場

## 横浜へ日帰り旅行

ちば まなみ  
千葉 真奈美

横浜にあるカップヌードルミュージアムに行ってきました。大型バスの窓から見る風景は旅行気分が盛り上がり、ワクワクします。到着して会場に入ると、早速カップヌードルづくりに挑戦。最初に容器を受け取り、好きなイラストを描いていきます。次に具材とスープ選び。事前に決めていたものの、たくさんの種類の味や具材を目の前にする「カレー味も良いな」「やっぱり醤油にしよう」と心が揺らいでしまいます。蓋をしてもらい、専用のバッグに入れると、世界にひとつだけのオリジナルヌードルの完成です！できあがったものを手に取る利用者は、満面の笑顔でした。その後は集合時間までグループに分かれ、インスタントラーメンの歴史フロアやお土産店、カフェ等、自由に楽しみました。昼食は中華街に移動して中華料理のコースをいただきました。円卓に並んだ美味しい料理

に舌鼓。「少し辛いけど食べられたよ」「炒飯が美味しかった」「スープをおかわりしたよ」と大好評でした。また普段から作業を手伝ってくださっているボランティアの方も参加し、ゆっくり話をすることもできました。玉堤分場では、午後の作業前に体力づくりの室内ウォーキングを行っており、体力づくりに励んでいるため、この日はスムーズに行動することができました。日頃の成果が発揮されるのは大変嬉しいことです。横浜で楽しい一日を過ごし、また作業を頑張ろうという気持ちにさせてくれた旅でした。



何描こうかな?

### コイノニアかみきた

ありま まりえ  
有馬 真理恵

## 日帰り旅行に行ってきました

生活介護と就労Bの利用者と職員と、5月9日、6月7日、6月14日と3日間に分かれて、千葉県木更津まで日帰り旅行に行ってきました。

日帰り旅行の日程が近づくと、「あと何日だね」とカウントダウンされたり、「バスでは何を歌おうかな」とバスでのレクリエーションを楽しみにされたりと、利用者の話題にあがっていました。

当日は、皆さま元気に参加してくださいました。バスからの景色に「海だ!」「新幹線が見えた!」と教えてくれました。カメラクラブの方が楽しそうな皆さまのバスでの様子も写真を撮っていました。お昼ごはんは、木更津ワシントンホテルで海軍カレーランチを食べました。「海軍のカレー!」と喜びの声も。デザートの種類も多く、提供されると拍手が起きました。

お昼ごはんを食べた後は、日帰り旅行のメインイベント『八天堂カフェリエきさらず』にパン作

り体験に行きました。生地を好きな形に成型し、チョコペンでハートや顔を描き、かわいいパンができあがりました。また、手作りパンを焼いている間、焼成済みのパンにクリームを詰めました。「食べるのが楽しみ」とお話されていました。普段、作業以外でお話する機会がない利用者ともお話でき、カラオケで歌う姿や外での様子など、普段みることができない一面もみることができました。帰りのバスでは、利用者が「楽しかった」とお話される笑顔が素敵でした。



できあがりました!

### 泉の家

おくだ まさき  
奥田 昌規

## 感染症対応講習会

皆さん、感染症対策として初めに思い浮かぶものはなんでしょう?私は、『手洗い』『うがい』が思い浮かびます。

今回は『手洗い』に焦点を当て、世田谷保健所から手洗いチェッカーをお借りしました。全体朝礼で就労継続支援B型・生活介護の全利用者が集まった際に、手洗いの講習会を行いました。特殊な塗料を手につけた後、石鹸で手を洗い、機械から出る光に手を当てると洗い残した部分が発光。洗い残しを目に見える形で確認しました。「こんなに洗い残しがあるんだ」「自分はここが洗えてないんだ」など、利用者の皆さん驚かされていました。講習会では、数名の利用者が代表して手洗いチェッカーを体験しましたが、その後の活動の中

で利用者・職員全員が体験することができました。講習会終了後は、皆さん手洗いの時間が普段より長く、丁寧に行われていたように思います。

泉の家では感染症対策として、現在可能な限りのマスクの着用をお願い・手すりの消毒・食事時のパーテーションの使用等を継続し行っています。これからも皆さん元気で楽しく活動・作業ができるように、小さなことから取り組んでいければと思います。



### 岡本福祉作業ホーム

やなせ みわ  
梁瀬 美和

## どこ行く??何食べる??

岡本福祉作業ホームでは利用者の方をグループ分けし「外出クラブ」という活動をしています。公園散歩やお買い物、渋谷のスクランブル交差点を歩こうなんてクラブもあります。今回は先日行った「二子玉川買い物クラブ」を少しご紹介します。当日の買い物は事前に利用者の方に聞き取りを行っており、お酒のおつまみ・缶バッジ・小銭入れなどお楽しみのランチの時間までそれぞれ買い物を楽しみました。ランチはピザ・ラーメン・ハンバーガーのリクエスト。岡本ホームの利用者の方たちは新しい物・店が大好きでピザ、ハンバーガーは新しくできたおしゃれフードコートへ。ラーメンチームはお店を見ていたらとんかつが食べたくなったそうで、悩んだ末にとんかつ屋さんへ。普段、給食では出ないアメリカンピザ、顎が外れそうなほどのトリプルバーガー、口の中ジュシーな熱々とんかつ。利用者みなさんがいつも以上によく召し上がる事に驚かされました!ランチの後

も少し時間があるのでコーヒーを飲んでみたり、本を買ったり、フラベチーノが美味しすぎて一気に飲んでみたり...帰りのバスの中で「思い残すことは無いですかー??」の質問に返ってきた皆さんの返答は「イエーイ!!!」「無いでーす!!!」「楽しかったー!!!」と最後まで笑いの絶えない大盛り上がりの日となりました。



# 感謝

みなさまからの温かいご寄付とボランティア活動に心より感謝申し上げます。またこのほかの方々の様々なご協力にも厚く御礼申し上げます。みなさまの支えが私たちの力となっています。

## 友の会会費

井芹 浩文 様	市丸 裕子 様	今関 麻里 様	岩崎 能江 様	内田 文二 様	内田 和義 様	萩野 壽一 様	志田 文子 様	志波 幹雄 様	社会福祉法人賛育会 様	田中 暉彦 様	牧野 信次 様	茂木 勝治 様	八重樫 眞理子 様	ほか匿名希望 5名 様
---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	-------------	---------	---------	---------	-----------	-------------

## ボランティア

あすなろ会 様	池田 恵美子 様	伊藤 マリ子 様	白井 ヨシノ 様	小幡 仁 様	笠原 千佳子 様	北口 野枝 様	小松 理枝 様	佐伯 香世 様	佐久間 ひとみ 様	佐藤 久美子 様	佐藤 あずさ 様	下田 麻紀 様	菅沼 早吉子 様
---------	----------	----------	----------	--------	----------	---------	---------	---------	-----------	----------	----------	---------	----------

鈴木 全 様	救使河原 麻美 様	細田 隆 様	野澤 順子 様	橋本 幹子 様	濱田 美知子 様	丸山 節子 様	見上 裕二 様	宮沢 裕紀子 様	宮本 和美 様	村上 研二 様	森 政美 様
--------	-----------	--------	---------	---------	----------	---------	---------	----------	---------	---------	--------

泉会感謝録(25年4月~25年6月、順不同・誤字等失礼がありましたら、ご連絡ください)

文・イラスト  
工藤 彩里



いつもありがとうございます

## 一般寄付

井芹 浩文 様	岩崎 能江 様	萩野 壽一 様	株式会社ホンダマム 代表取締役 菊池 晃 様	川嶋 悦子 様	小池 昭子 様	郷原 秀敏 様	酒井 恒蔵 様	佐藤 康洋 様	佐藤 正彦 様	志波 幹雄 様	篠山 淳子 様	新川 洋司 様	杉山 信義 様	鈴木 宏忠 様	高草 敦子 様	瀧浦 雅子 様
---------	---------	---------	------------------------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

武田 由隆 様	千葉 智晴 様	中村 朝親 様	中山 泰吉 様	新野 淳一 様	西田 裕俊 様	野村 欲 様	武州交通興業株式会社 様	堀川 晴弘 様	堀口 信雄 様	松金 智美 様	宮戸 秀昭 様	山田 永三 様	(有)城南愛車整備 様	渡邊 康文 様	渡邊 美衡 様	渡邊 彰 様	ほか匿名希望 5名 様
---------	---------	---------	---------	---------	---------	--------	--------------	---------	---------	---------	---------	---------	-------------	---------	---------	--------	-------------

## 物品寄付

一般社団法人パシフィックファイルハーモニア東京 様	公益財団法人報知社会福祉事業団 様	神戸学園グループ 総長 蔣 惠萍 様	三栄造園株式会社 取締役会長 藤倉 幸彦 様	篠原 実知子 様
---------------------------	-------------------	--------------------	------------------------	----------

社会福祉法人泉会は、障害者総合支援法に基づく施設入所支援、就労移行支援、就労継続支援B型、生活介護、短期入所、特定相談支援、共同生活援助等の事業を運営しています。各事業所では利用目的に沿って、利用者の望む自立した生活を送れるように支援を行っています。いづみ友の会は、地域利用者の生活の拡充とグループホームなど居住支援整備の後援をしています。また、泉会が社会貢献事業の一翼として、地域生活支援事業に積極的に参入していきまよう、バックアップしていただきます。友の会では、泉会の事業をご理解くださり、募金活動にご協力いただける方を募集いたしております。何かと出費が多い折とは存じますが、自立を目指して日々努力している利用者の福祉を前進させるためにご支援をお願い申し上げます。個人・団体・法人のいずれでも結構でございます。

### 友の会会員募集

【振込先】  
郵便振替 0110-9  
口座番号 55841  
加入者名 社会福祉法人 泉会 後援会 いづみ友の会

## 就労日の出舎 藤本 和弥

### こんな作業もやっています

就労日の出舎では、多摩産材を使った木工製品の制作に加え、企業からの受託作業にも取り組んでいます。そのひとつが、(株)モノファクトリー様から請け負っている缶バッチを作る作業です。この作業は、一見シンプルに見えますが、実はとても難しい仕事です。缶バッチの裏に取り付ける安全ピンは、上下左右の向きをしっかりと揃えなければならず、逆につけてしまうと製品になりません。さらに、バッチやピンを曲げないよう力加減にも気をつけながら、正確に取り付けていきます。利用者の皆さんは、竹クシなどの道具を器用に使いながら、一つ一つのバッチを丁寧に作っていきます。集中力を保ち、細かな確認を重ねながら、手際よく作業を進める姿はとても頼もしく、誇りを持って取り組んでいることが伝わってきます。また、完成した缶バッチは、決められた数量で箱詰めし出荷されます。そのため、数の確認作業にも

細心の注意が必要です。利用者同士で声をかけ合いながら、協力して丁寧に進めています。町で見かける缶バッチも、もしかしたら就労日の出舎の利用者が手がけたものかもしれません。皆が頑張った仕事で、誰かの手元に届き、日常の中にそっとある、そんな繋がりを感ぜられる、やりがいのある作業です。



誰の手に届くのか楽しみです

## 日の出舎 箭内 将大

### 園芸部復活！

以前から日の出舎には園芸部がありました。しかしメインで園芸活動をしていた職員が退職してからは管理する職員がいなくなり、自然と園芸活動が行われなくなってしまいました。そこでお花が好きな利用者も多いので園芸部を再開。利用者と一緒に苗の植え付けや種まき、ドライフラワー作りや生け花をして園芸活動を行っています。花壇もバラを始め、色々な植物を植えてだいぶ華やかになり利用者も散歩がてら花を觀賞したり、時には花の香りを嗅いでみたり、『利用者と一緒に楽しめる花壇』を目標に活動を続けています。生け花は、利用者と一緒に花壇へ行き咲いている花を切り取って生け花を作っています。作るのには利用者の感性に任せていますので作品は個性的で素敵な物ばかり。生け花を作っている時は真剣そのもので、作り終えた後は「楽しかった。また

やりたい。」との声をいただきました。できた作品は施設入り口の受付前に飾らせてもらい、施設の職員だけでなく来舎される人にも見てもらうことで喜びを感じていただければと思っています。先日、利用者に蒔いてもらったヒマワリの種が無事ツボミをつけ開花目前。自分たちで蒔いた種から開花する喜びも一緒に味わえたらと今から楽しみにしています。



# 陶芸 ボランティア

さ い き か よ  
佐伯 香世さん

# 縁あって泉会



岡本福祉作業ホームにボランティアで来ている方とご縁があり、昨年からは陶芸ボランティアとして活動しています。

陶芸を学び始めたのは40歳の時です。デイサービスでの陶芸レクリエーションや、世田谷区の生涯学習陶芸教室の講師として活動させてもらっています。地元の小学校では夏休み陶芸体験を毎年担当させていただき、自宅アトリエでも細々と教室を開催しています。地域の方々やお子様からお年寄りまで、陶芸を通じて人とつながることを大切にしています。岡本福祉作業ホームでもご縁があり、つながり、ありがたく思っております。2025年10月に、世田谷区用賀にてギャラリーをオープン予定です。岡本福祉作業ホームのみさんの作品もいつか展示できればいいなと密かに夢みております。

デザイン考え中

## Event 行事

10月15日(水)	日帰り旅行②	岡本福祉作業ホーム
10月18日(土)	コイノニアまつり	コイノニア
10月21日(火)	エンジョイ玉堤フェスティバル	玉堤分場
10月18日(土)	日の出舎秋のこすもす祭り	日の出舎 就労日の出舎
11月05日(水)	日帰り旅行③	岡本福祉作業ホーム
11月08日(土)	Open the Door	泉の家
11月14日(金)	日帰り旅行④	岡本福祉作業ホーム
11月21日(金)	食事イベント	コイノニア
11月28日(金)	外出クラブ⑥	岡本福祉作業ホーム
12月09日(火)	年納会	岡本福祉作業ホーム
12月10日(水)	オリエンテーリング『宝探し』	泉の家
12月12日(金)	クリスマス会	日の出舎 就労日の出舎
12月17日(水)	外出クラブ⑦	岡本福祉作業ホーム
12月(日程未定)	アートフェスタ見学:埼玉子ども動物自然公園	日の出舎

【お知らせ】新型コロナウイルスの影響で記載の予定が変更や中止となる場合があります。また、但例となっている行事につきましても、中止とさせていただいているものがあります。詳しくは、各事業所までお問い合わせ下さい。

## Market 販売会

10月08日(水)	福音寮	コイノニア
10月18日(土)	尾山台フェスティバル	玉堤分場
10月19日(日)		
10月22日(水)	福音寮	コイノニア
10月26日(日)	森の児童館まつり	玉堤分場
11月01日(土)	社会福祉協議会地域推進大会	コイノニア
11月08日(土)	せたがや福祉区民学会	岡本福祉作業ホーム
11月08日(土)	玉川福祉フェスティバル	玉堤分場
11月12日(水)	福音寮	コイノニア
11月13日(木)	梅が丘駅販売会	玉堤分場
11月15日(土)	みなみまつり	泉の家 岡本福祉作業ホーム
11月19日(土)	いきいき世田谷文化祭	泉の家 岡本福祉作業ホーム
11月20日(木)	祖師ヶ谷大蔵駅販売会	玉堤分場
11月26日(水)	福音寮	コイノニア
12月04日(木)	日の出町役場にてPRイベント (イベント名未定)	就労日の出舎
12月10日(水)	福音寮	コイノニア
12月24日(水)	福音寮	コイノニア

予定表 2025年10月～12月

編集人 泉会  
発行所 障害者団体定期刊行物協会  
〒157-0072 東京都世田谷区祖師ヶ谷1-02-17  
頒価五十円

法人本部 泉の家  
〒157-0076 世田谷区岡本二丁目33番23号  
☎ 03(3417)3451(代) FAX 03(3417)3463  
✉ izumi@izumikai.jp

岡本福祉作業ホーム  
〒157-0076 世田谷区岡本二丁目33番24号  
☎ 03(3415)3366(代) FAX 03(3415)4976  
✉ okamoto@izumikai.jp

相談支援センターおかもと (岡本福祉作業ホーム内)  
✉ soudan-okamoto@izumikai.jp

玉堤分場  
〒158-0087 世田谷区玉堤二丁目3番1号 B1F  
☎ 03(5707)9431(代) FAX 03(5707)9433  
✉ tamatutumi@izumikai.jp

コイノニアかみきた  
〒156-0057 世田谷区上北沢一丁目32番14号  
☎ 03(5316)2251(代) FAX 03(5316)2252  
☎ 03(5316)2254(グループホーム)  
✉ koinonia@izumikai.jp

日の出舎 就労日の出舎 相談日の出舎  
〒190-0182 西多摩郡日の出町平井3030番  
☎ 042(597)1451(代) FAX 042(597)2205  
✉ info@hinodesha.org

グループホームのぞみ  
〒197-0804 あきる野市秋川二丁目3番1号  
☎ 042(533)3608 FAX 042(533)3609

## 編集後記

泉会の一員として、障がいのある方々がもっと自分らしく、安心して暮らせる社会を目指して日々取り組んでいます。今後も皆さんと共に支え合い、少しずつ前進していけるよう努めていきます。  
(就労日の出舎 藤本和弥)